

八峰コミスク通信

大寒が過ぎ、最も寒さが厳しい時期を迎えています。インフルエンザの流行が伝えられていますが、栄養と休養を十分にとり、万全の予防を心がけたいものです。

給食試食会（十二月二十四日）

八峰中学校を会場に、地域の皆さんを対象とした給食試食会が開かれ、十七名の方が参加しました。

この日の献立は、デザートが付いたクリスマスにちなんだメニューでした。



参加した皆さんは、食材を提供している農家の動画を見たり、感想を言い合ったりしながら、おいしく給食を食べていました。給食を食べるのが初めてという方もおり、地域の方にとっては、貴重な機会になりました。

チビッコ公民館（十二月二十六日）

峰栄館を会場に開催されました。

八森小学校と峰浜小学校の四年生十六名が参加しました。生涯学習奨励員の皆さんや「おはなしの会」の皆さんが、活動のお手伝いをしてくださいました。



八峰中学校に、町内小・中学校の先生方が集まり、ICTを活用する研修が行われました。

先生方のICT活用研修
(二月十日)

おきなどの清掃や雪かきに、小・中学生が協力して取り組みました。

活動には、地域住民の皆さんが一緒に取り組んでくださる地区もあり、大人と子どもが、年の瀬の大掃除などに協働する様子が見られました。



今年、「ポリ袋を使ったご飯づくり」にも挑戦しました。炊きあがったご飯をカレイスにして、昼食に美味しくいただきました。また、ご飯が炊きあがるまでの間には、生涯学習奨励員の皆さんと一緒に、「あきた弁かるた」で盛り上がっていました。昼食後は、「おはなしの会かもめ」の皆さんによる読み聞かせを楽しみました。

冬の小・中連携地区奉仕活動（十二月二十六日）



手紙を書きました。四年
生は、自分の夢や希望の
仕事を、将来の自分を
想像しながら書いていま
した。

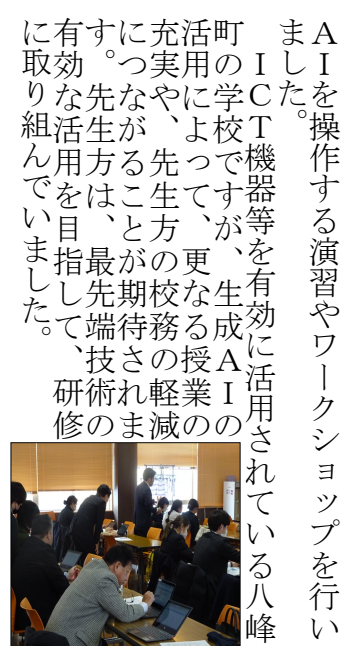
第17号
R7/1/24
CSディレクター
三浦 一
里、絵馬づくり
を楽しんでから、
一十年後の自分
へという題で、



峰浜小学校

六年生 藥物乱用防止教室 (二月二十日)

学校薬剤師の山脇真理先生が講師を務めてくださいました。「くすりの正しい使い方」という題で、くすりの働き、種類と形、服用する時の



注、注意、副作用などについで、
 六年生とのやり取りを、
 ら、分かった。やすく教えるな
 さ、い乱した。また、危険な
 物の使用や、依存、
 た、この有害性、
 ル、この有る、
 響、こ、
 いまし。



笠原果樹園を訪問し、作業を見学しました。三年生は、昨年の春から一年間を通して、笠原果樹園を訪れ、梨についての勉強や、PRの活動をしてきました。

雪の積もった梨畑に入り、地域おこし協力隊の山田さん、越前谷さんから、枝の剪定や誘引の作業について教えてもらいました。剪定作業には四力月間程かかり、畑の中の一本一本に対して行うそうです。

三年生は、熱心に作業の様子を見学し、質問したり、メモをとったりしていました。

